

2023

自己実現を目指して

栃木県立

石橋高等学校

令和5年度入学生用学校案内

鳥の立つところを深く掘れ

爾の立てるところを深く掘れ



「爾の立てるところを深く掘れ、然らばそこに清き泉湧かん」の言葉は、ドイツの哲学者ニーチェの「悦ばしき知識」から採られたと校誌に記されている。
(原文 Wo du stehst, grab' tief hinein! Drunten ist die Quelle!)



本校創立以来の伝統を受け継ぎ、地域や社会の要請ならびに生徒の実態に応じ、よりよい社会の形成に主体的に参画する知・徳・体の調和のとれた心豊かな人間の育成を図る。

本校の歴史

大正13年 栃木県立石橋中学校(旧制中学校)として開校。

昭和24年 普通科、男女共学の高等学校となる。

平成26年 創立90周年を迎え、記念式典が行われた。



校訓碑「湧泉之碑」



「楷(カイ)の木」(学問の木)

「翔の響」像

制服



教育目標



1. 豊かな知性と広い教養を身につける。
2. 進んで心身を磨き、主体的な態度を養う。
3. 自己の在り方を深く考え、高い志をもつ。
4. 社会の形成者として必要な資質を高める。



栃木県立石橋高等学校
校長
瀬端 徹



生徒会長
3年
宮本 悠生

石橋高校は、令和6(2024)年度に創立100周年を迎える共学校で、20,000名を超える卒業生は、県内外の各方面で活躍しています。創立当初より本校生の精神的支柱となっている「爾の立てるところを深く掘れ」の校訓の下、生徒は、毎日の7時間授業や課外等の充実した指導によって学力を向上させ、部活動や学校行事にも主体的かつ積極的に参加することで、知・徳・体の調和のとれた心豊かな人間となって社会に貢献できるよう、「自立&自律」を意識した満足度の非常に高い生活を送っています。街中にありながら落ち着いた環境の校内には明るく元気な声と活動のエネルギーが満ちあふれ、一度きりの高校生活を最大限充実させて青春を謳歌しており、教職員は温かく見守り、時には厳しく励ましなが、
「骨太の自分づくり」を熱心にサポートしています。たくさんの可能性の芽をもつ中学生の皆さんが、本校で高い志をもつ素敵な友人と出会い、「学び合い、競い合い、励まし合い」ながら、心身ともに大きく成長できる3年間を過ごすことで、将来の大きな夢や希望につながる進路実現ができるよう期待しています。

石橋高校への入学を志望されている皆さんに本校について紹介します。

まず、学習面です。本校には大学進学を目指す、高い志を持った良き仲間がいます。その環境の中では自然と学習への高いモチベーションを保つことができます。分からない問題があったときには友達同士で話し合ったり、熱心な先生方に教わったりすることができます。

次に、進路面です。本校は毎年、卒業生の約半数が国公立大学に進学している実績のある高校です。この高い進学実績には、生徒自身の努力はもちろんのこと、先生方の熱い進路指導があります。困ったことがあっても、先生方はいつでも親身になって相談に乗ってくださいます。

次に、部活動です。本校では「文武両道」の精神のもと部活動に励んでいます。文武両道を実現しようとするこの姿勢が、受験への粘り強さを磨いてくれているのです。

最後は、学校行事です。本校には球技大会や石高祭などの行事があります。どの行事も全力で楽しめます。

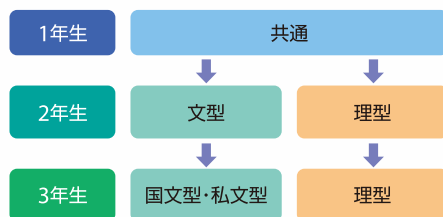
本校には、これ以外にも魅力がたくさんあります。石橋高校に入学し、仲間たちとともに成長できる、充実した高校生活を送ってみてください。在校生一同、皆さんの入学をお待ちしております。

教育課程

3年間で学習する教科目の時間(2023年度入学生の予定)

学年	時間数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1		国語	歴史総合	公共	数学	物理基礎	生物基礎	保・体	芸術	英語	家庭	総合	LHR																							
2	文型	国語	世界史/日本史選択	地理総合	数学	化学基礎	生物	保・体	英語	情報	総合	LHR																								
	理型	国語	地理総合	数学	化学基礎	化学	物理/生物選択	保・体	英語	情報	総合	LHR																								
3	文型	国語	世界史/日本史選択	倫理・政治経済/地理探究選択	国語/数学選択	数学/英語選択	生物/芸術英語/家庭選択	化学/芸術家庭選択	体育	英語	総合	LHR																								
	理型	国語	地理探究	数学	化学	物理/生物選択	体育	英語	総合	LHR																										

それぞれの進路に対応する細やかな指導をしています



- 1学年では、基礎教科・科目の学力を充実させています。
- 2学年では、文型と理型に分かれ、進路に応じた指導を行っています。
- 3学年では、さらに進学指導に重点を置き、選択科目を多く設け、受験に対応する授業を展開しています。

クラス編成 (2022年度)	1年生	6クラス
	2年生	文型3クラス、理型3クラス
	3年生	文型3クラス、理型3クラス 文型・理型とも習熟度別学級編成

厳しさの中にも温かみのある授業



英語



理科(化学)

本校の教育

- 生徒一人一人の個性の伸長を図り、豊かな教養と高い学力をつけること、自己の生き方を深く考え、高い志を育てること、自主的・自律的態度を育てることをめざしています。
- 1学年6学級の普通科男女共学校です。生徒はほぼ全員、大学への進学をめざしているので、その実現に向けて、活力ある学校づくりをすすめています。
- 土曜講座、夏季課外、各種試験など、学力向上のための多様な行事を通して、生徒一人一人が意欲的に学習に取り組めるようにしています。
- 球技大会、学校祭、合唱コンクール、駅伝大会等の多彩な学校行事を通し、生徒一人一人の感性を磨き、個性と集団との調和を図る意識の高揚に努めています。

在校生からのメッセージ

3年
上鶴 紘人

私は理型クラスに所属しています。石橋高校では、1年次に様々な教科を学習しながら自分の適性を判断したり、大学の学部学科研究を上手く活用したりして、文理を選択します。また、担任の先生や進路の先生と進路面談をする機会が豊富に設けられており、アドバイスを受けながら自分の意志を固めることが出来ます。

私はダンス部に所属しています。部活動では主に学年の枠を越えた人間関係を築き、仲間とともにひとつのことに熱中する感覚を経験することが出来ます。部活動加入率が高いだけでなく、数々の大会で結果を出す石橋高校ですが、その秘訣は石高生のメリハリをつける柔軟性にあります。定期テスト1週間前にはテスト期間が設けられ、目の前の試験を着実にこなすべく石高生が一丸となって学習に励むため、文武両道が実現できています。意識の高い仲間たちと切磋琢磨し、それぞれの目標に邁進できる環境が整っていることも石橋高校の最大の魅力です。

皆さんもぜひひとこの石橋高校という恵まれた環境で良い仲間と巡り合い、充実した3年間を送ってみませんか。

3年
杵渕 和花

私は文型に所属し、日々友達と励まし合いながら勉学に取り組んでいます。石橋高校では各学年で進路研究を行いながら、2年次に文理選択をし、3年次に自分の進路希望に合わせて科目を選択します。私は、2年次の探究学習で「国際協力」をテーマとした研究を行い、その研究の一環として参加した国際キャリアセミナーで国際的な諸問題を学んだことが、将来の自分の目標を決定するきっかけとなりました。

石橋高校では、勉強だけでなく部活動との両立を真剣に目指す生徒を応援してください。私は吹奏楽部に所属しており、意欲ある仲間たちと音楽に取り組む充実した部活動生活を送っていますが、勉強との両立に不安を感じることも多々あります。しかし石橋高校には、応援して下さる先生方や同じ状況で頑張る仲間たちがたくさんいるので、その姿に刺激を受けながら日々の勉強に励んでいます。

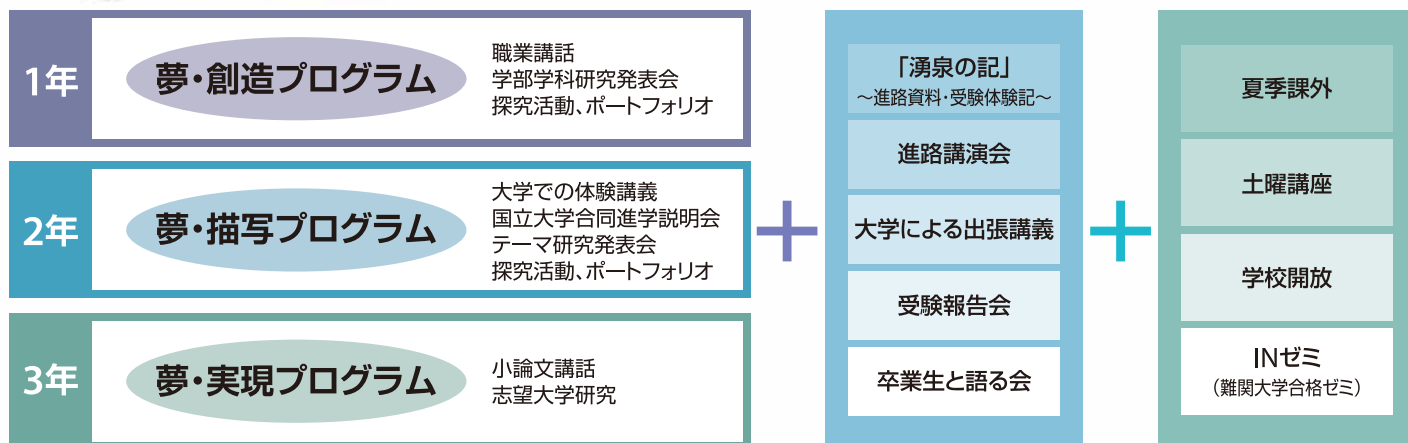
高校生活はあっという間に過ぎ去ります。仲間たちと切磋琢磨し合いながら、自分の目標に向けて努力する充実した3年間でぜひ石橋高校で過ごしてみませんか。

自己実現を目指して

進路実現に向けて



豊かな教養を身につけること、将来を見据えた“自己実現”を明確な目標にして、生徒一人ひとりに適した「進路指導」を進めています。三ヵ年計画で「夢・創造」「夢・描写」「夢・実現」にプログラム化されています。



進路指導イベント



●1年職業講話



●大学教員による出張講義



●小論文講話



●国立大学合同進学説明会



●卒業生と語る会



●テーマ研究発表会



●受験報告会



石高キャラクター
「いっしー ぼっしー こうちゃん」

大学入試結果

過去5年間(過年度卒を含む)

国公立大学合格者数						
大学名	入試年	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
旭川医科大学				1		
帯広畜産大学				1		1
北海道		2	1	1		
弘前大学					2	
岩手大学		2		3	3	
東北大学		6	6	5	2	2
秋田大学		2	1		2	3
山形大学		2	3	2	2	7
福島大学		2	10	12	10	6
茨城大学		7	12	5	6	9
筑波大学		6	6	3	4	4
宇都宮大学		19	18	24	17	15
群馬大学		2	2	4	1	3
埼玉大学		14	12	12	9	13
千葉県		4	7		3	7
お茶の水女子大学			2		1	1
電気通信大学		3	3	2	2	1
東京医科歯科大学			1			
東京外国語大学		2	1	1		
東京海洋大学		1			2	
東京学芸大学		3		3	1	2
東京工業大学		3	1		1	1
東京農工大学		2	1		1	1
横浜国立大学		3	1	1		2
上越教育大学		2	2			
新潟大学		7	8	7	15	5
金沢大学		3	3	1	3	4
山梨大学		1				1
信州大学		7	1	3	4	4
静岡大学			1	1	2	2
名古屋大学		3				
京都大学						1
大阪大学			1			1
神戸大学		2			1	
広島大学		2				
宮城大学					1	2
秋田県立大学		1	1	1	1	1
会津大学		1			2	1
福島県立医科大学		1				
高崎経済大学		2	2	6	9	1
前橋工科大学		2		1		1
埼玉県立大学			2	3	1	3
東京都立大学		3	1	3	2	2
横浜国立大学		2	2		2	6
都留文科大学			3	2	6	1
その他の国公立		11	13	13	16	12
国公立計		135	128	121	134	126

私立大学合格者数						
大学名	入試年	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
国際医療福祉		22	23	31	24	27
自治医科		5	5	7	4	3
獨協医科		5	4	5	3	3
白鷗		34	34	43	29	27
獨協		15	17	19	7	8
文教		31	18	20	12	12
青山学院		13	6	3	6	6
学習院		10	4	2	3	3
北里		5	10	13	5	8
慶應義塾		2	9	1		4
工学院		7	6	3	2	6
國學院		4	10		1	5
国際基督教					1	2
駒澤		21	19	6	11	5
芝浦工業		37	39	45	45	24
順天堂		9		2	2	2
上智		7	2	2	1	1
昭和女子		6	2	5	6	1
成蹊		7	1	1	2	5
成城		7	4	2	7	3
専修		29	8	6	12	7
大東文化		3	12	5	8	4
中央		24	10	11	16	13
津田塾		6	1	2		4
東海		12	5	11	15	13
東京家政		6	5	5	10	6
東京女子		5	4	4	4	2
東京電機		6	7	18	20	10
東京農業		5	3	14	22	9
東京理科		10	14	7	4	8
東洋		68	43	39	30	22
日本		29	26	20	23	47
日本女子		5	2	4	2	4
法政		44	15	13	13	23
星薬科		1	1			
武蔵		9	5	2	1	1
東京都		10	11	14	6	12
武蔵野		4	7	7	1	3
明治		43	14	15	5	21
明治学院		4	4	3	6	8
立教		15	10	7	2	11
早稲田		8	8	3	3	6
同志社		1	2		2	
立命館		3	2	1	4	2
その他		155	138	156	117	105
私立計		752	570	577	497	496

卒業生からのメッセージ



令和3年度卒業
東京工業大学
物質理工学院
1年
伊澤 諒

石橋高校は、部活動、学校行事、そして学業の全てに全力で取り組みたいと考えている生徒が集まる、個性豊かな学校です。部活動には多くの生徒が加入し、複数の部が関東大会などの上位大会に出場しています。部活動や同好会が数多くあり、同級生や先輩、後輩たちとの幅広い交流の機会を得ることもできます。また、石橋高校は他の高校と比べて学校行事が多く、級友たちと親睦を深める場がたくさん用意されています。コロナウィルスの影響により、旧来続いてきた行事を催せなくなりましたが、生徒会や先生方が一丸となって新たな行事が開催されているので、皆で楽しく青春を過ごすことができます。

高校生の自分は勉強です。志望校合格を目指し、日々勉強に勤しんでいれば、高校受験とは比にならないほど大きなストレスやプレッシャーを感じることもあります。しかし石橋高校には、共に目標を掲げて勉学に励む友人たちや、どんな些細なことでも悩みを聞いてくれる、親切で頼りになる先生方が、自分の周りにたくさんいます。この高校にいれば、大学受験という大きな壁に臆することなく立ち向かい、そして乗り越えることができるでしょう。

志の高い生徒が集う石高生の一員として、皆さんが自分の将来へとつながる実り豊かな高校生活を送れることを願っています。



令和3年度卒業
東京外国語大学・
国際社会学部・
中東地域アラビア語学科
1年
深澤佳那子

石橋高校の1番の魅力は、志の高い仲間とともに目標に向かって全力を尽くせることだと思います。石高生は勉強に部活に忙しく、時には大変なことや辛いこともあるでしょう。私はバレーボール部に所属していたので文武両道は常に私の課題でありました。しかし、どんな時も周りを見渡せば共に支えあう仲間がいます。相談事を自分の事のように悩んでくれる友人がいます。大学受験はこれまで経験した中でも間違いなく1番大きな壁であり、思うようにいかないことがたくさんありました。そんな時、クラスや部活の友達存在には大きく助けられ、最後まで頑張ることができたと思います。

また、石橋高校の先生方のサポート体制も抜群です。授業中の些細な疑問から大学の過去問までどんな質問にも丁寧に回答して下さいます。私も受験期の赤本の個別指導では大変お世話になり、本番に全力で挑むことができました。

私にとって石橋高校で過ごした3年間は色褪せることのない良い思い出であり、これから先の人生に自信を与えてくれます。石橋高校で出会った友人たちは宝物です。

これから入学してくる皆さんにもそんな高校生活をここ石橋高校で送ってほしいと心から思います。

青春が咲き誇る、学校行事・部活動



多彩な学校行事が、文武両道に励む石高生の高校生活に華を添えます。運動部、文化部共に輝かしい成果を挙げている部活動も石高の誇りです。部活動で培った集中力は、勉強においても大いなる力を発揮します。

学校行事



●入学式



●校内体育大会



●石高祭



●校内駅伝大会



●校内球技大会



●合唱コンクール



●修学旅行



●卒業式

●部活動実績(平成29～令和3年度)

- 野球部 第93回選抜高校野球大会「21世紀枠」候補校選出 …… 令和2年
秋季県高校野球大会準優勝 …… 令和2年
関東地区高等学校野球大会出場 …… 令和2年
関東大会出場 …… 平成29～令和元、3年
関東大会出場 …… 平成29～令和元、3年
関東公立高校大会出場 …… 平成29年
関東大会出場 …… 令和元、3年
第42回全国高等学校総合文化祭ダンス部門アピール賞 …… 平成30年
- バドミントン部
- 水泳部
- テニス部
- 弓道部
- ダンス部

- 陸上競技部 東京オリンピック日本代表選手選考競技会U20大会出場 …… 令和元年
全国高等学校総合体育大会陸上競技大会出場 …… 平成29～令和3年
関東高等学校陸上競技大会出場 …… 平成29～令和3年
- 吹奏楽部 東関東アンサンブルコンテスト銀賞・銅賞 …… 平成29、令和3年
東関東吹奏楽コンクール銅賞 …… 平成29～令和元年
東関東選抜吹奏楽大会金賞グランプリ …… 平成29年

部活動



ハンドボール部



野球部



吹奏楽部



軽音楽部



サッカー部



バスケットボール(男子)部



箏曲部



合唱部



テニス(硬式、男子)部



陸上競技部



茶道部



書道部



剣道部



卓球部



歴史研究部



写真部



バレーボール(女子)部



ダンス部



手芸部

バスケットボール(女子)部

水泳部

バドミントン部

弓道部

柔道部

クイズ研究同好会

クッキング同好会

英語同好会

放送部

科学部

美術部

文芸部

- 箏曲部 第41回全国高等学校総合文化祭出場……………平成29年
- 歴史研究部 全国高等学校社会科学発表大会出場……………平成30年
- 第43回全国高等学校総合文化祭文化連盟賞……………令和元年
- 全国高等学校郷土研究発表大会最優秀賞・優秀賞……………令和2～3年
- 全国高校生歴史文化フォーラム優秀賞……………令和2～3年
- 放送部 NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会出場……………平成29～令和元、3年
- 第43回全国高等学校総合文化祭文化連盟賞……………令和元年
- 関東地区高校放送コンクール出場……………令和2年
- 第45回全国高等学校総合文化祭放送部門出場……………令和3年

- その他
- 英語 全国高等学校生徒英作文コンテスト入選……………令和元年
- 全国高等学校生徒英作文コンテスト優良賞……………令和2年
- フィギュアスケート 全国高等学校総合体育大会スケート競技選手権大会
- フィギュア競技出場……………平成元～令和2年
- スキー 全国高等学校スキー大会出場……………平成元～令和2年
- 新体操 第76回国民体育大会体操競技新体操(少女女子)
- 栃木県代表選手選出……………令和3年



風景 石橋高校の



▲ヒツツバタゴ

ナンジャモンジャとも呼ばれ、対馬などごく限られた場所に自生する珍樹です。
本校（旧制石中）卒の長浜春夫理学博士によって寄贈されました。

校旗の由来



深紅の旗地は、数百の生徒の学校愛の精神の表徴。中央の金色の校章は、生徒各自が自己の優秀性を発揮し、偉大なる人格者、有為な国民として、さん然たる光輝を放たざれば已まぬ大精神のシンボル、竿頭の氷滴る如き矛は、正理正道をもって一貫し、質実剛健をもって終始する石中健児の意気を表す。

（子安善之助初代校長の告示より）

校章の由来



◎外側の白い部分は、石橋の「石」と「い」の図案で、白色は「清潔」と「純心」を表している。

◎中間のコバルトブルーは「青雲の志」と「希望」を表し、

◎中央は桜の葉で、赤色は若人の「情熱」と「燃える心」を

◎全体を「石」で囲んでいるのは「強い団結力」を表している。

栃木県立石橋高等学校

〒329-0511

栃木県下野市石橋845

TEL.0285-53-2517

FAX.0285-52-2376



[ホームページ]

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/ishibashi/nc2/>

発行日: 2022年6月24日
印刷: 南グラウディ
TEL.0282-29-1045

